

平成29年度
地域の“まちづくりびと”養成講座(入門編)

まちへイツポふみだそう！

3年後、私たちが過ごしたいまちこれからのまち

第 1 回

「話し合いのイツポ」

日時:平成29年6月24日(土)
時間:13時30分
場所:名古屋都市センター11階

名古屋都市センター11階ホールで、【3年後、私たちが過ごしたいまちこれからのまち】をテーマに「平成29年度地域の“まちづくりびと”養成講座(入門編)基礎コース」の第1回講座を開催しました。

今回は、まちづくりに関わったことが無い初心者を対象とした「基礎コース」とまちづくりに関わったことがある方を対象とした「地域体験コース」の二つのコースを設けました。

「基礎コース」では、まちづくりの進め方や基礎的な手法、活動実践者からの講義、グループワークなどによる演習を行います。

「地域体験コース」は「基礎コース」の4回の講座の後半2回で実施する、「まちあるき」からの講座となります。





講師：三田 祐子

この講座の受講修了生により設立されたNPO法人プラスまちづくり代表です。

企画・運営も講座の受講修了生である「まちづくりびと」の皆さんと講師、名古屋都市センターで構成される実行委員会でいきます。

★ 開講

はじめにスタッフの紹介や資料説明を行ったあと、講師から、講座全体の内容、当日の進め方についての説明があり、講座はスタートしました。

【アイスブレイク&知り合いになろう！】

受講生の緊張を解きほぐすためのアイスブレイクとして、参加者が声を出さずに身振り手振りでお互いの誕生日を確認しあい、1月1日から12月31日まで順番に一つの輪になる「バースデーサークル」を行い、席順としました。

次にA4紙を4つに分け(4つの窓)「呼んでほしい名前、参加の動機、何してる、最近あったいいこと」を書き、それをネタに両隣と自己紹介しました。

その後、自由に歩き回って相手を見つけ、自己紹介や雑談からお互いの共通点の一つ探し出し、相手を変えてできるだけ多くの共通点を集めて付箋に書き、どれだけ沢山のひとと共通点を探せるかというゲームをしました。共通点は必ず違うものではないといけないというルールがあり、趣味が他と被ったりして意外と苦労しました。

全員が立ったまま、金山を中心にそれぞれの居住地の地図を作るアイスブレイクを行いました。どの方角に自分の住まいがあるのかが、目に見えて確認でき、また同じ方角の方達とは親近感も生まれて楽めました。

アイスブレイクの合間には、講師から「知ってよかったこと」として、付箋やプロッキーの扱い方を紹介されました。



★ ワークショップ

居住地の地図を作りからグループ分けの流れにうつります。講師が分かれたグループ毎のメンバーにナンバーに1から順に番号を割り振り、その番号毎に4つのテーブルに分かれ、ワークショップが始まりました。

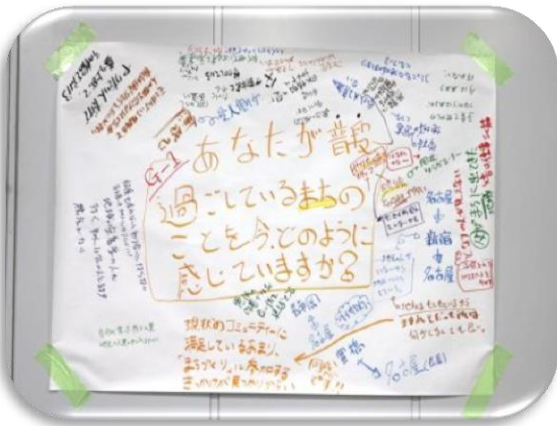
「あなたが普段過ごしている地域(まち)のことを今どのように感じていますか」をテーマにまず各グループ内で模造紙にそれぞれの意見を書き出し、一通りの意見が出たら、各テーブルのスタッフがこれまで出た話をなんとなくまとめます。

その後、スタッフだけを残して、再び各自別のテーブルに移動し、そのテーブルで書いてある意見を確認し、さらに意見を出し合いました。

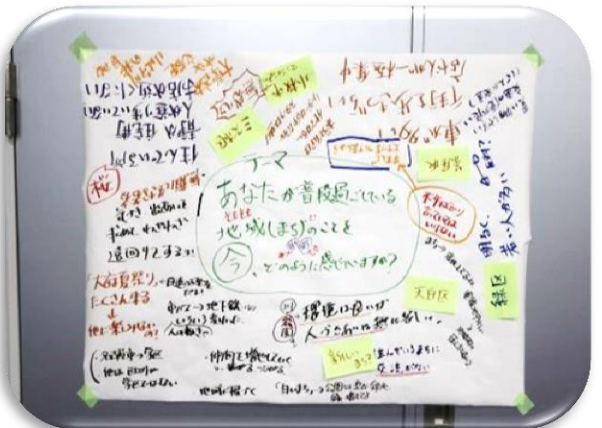
最終的に、初めに居たテーブルに戻って他の人たちから出た意見をみんなで再確認し、スタッフから各テーブルごとに積み上げられた意見を紹介しました。

今回の講座は10代から70代と幅広い年齢層が受講しており、それぞれの視点で地域のいいところ悪いところ、について色々な考え方や意見が出るのだと、改めて勉強になりました。

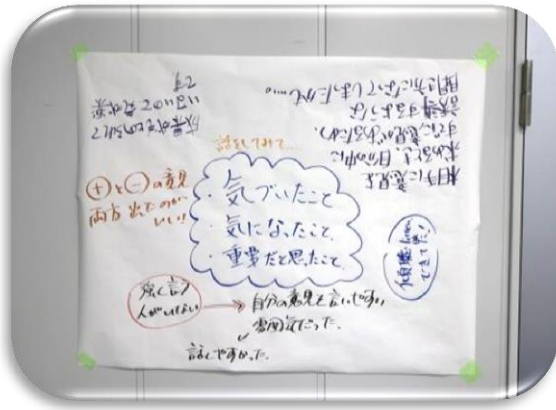
グループ1



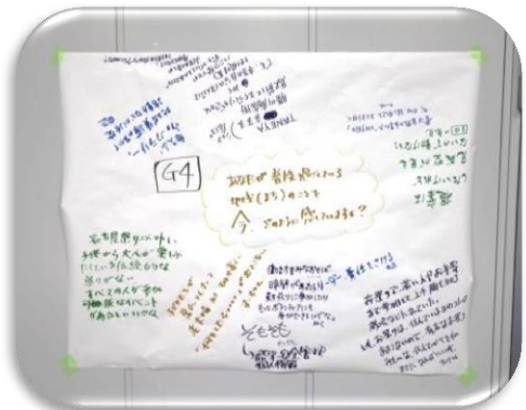
グループ2



グループ 3



グループ 4



★ チェック・イン(一つの円になって感想)

イスを移動し、最初に座ったところに円になって座りました。

今日の感想や今の気持ちをスタッフから配られたハートの用紙に好きな色で書きました。

「まだまだ話したい」「嬉しい、楽しい」「ホット」「新しい意見や自分では思っていなかった意見を聞けて良かった」「世代を超えて普段話す機会がない人達と意見交換できた」「傾聴ができるようになりたい」など沢山の感想が出ました。

次回のテーマ「場づくりのイッポ」の案内と講師から講座のまとめで終了しました。



第1回 受講生の皆さん

今回の担当スタッフ(大ちゃんとナベちゃん)

